

今回は、授業で生徒が考えたことや、授業以外での道徳的な活動について紹介します。
ご家庭でも話題にしてもらえれば幸いです。



3年：『本とペンで世界を変えよう』 項目：世界平和を考える

この教材は、パキスタン出身のノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさんの生き方を通して、世界平和について考える授業でした。マララさんの動画を視聴して、自分たちと変わらない年齢の少女が、女性や子供たちの平和や教育のために勇気を出して、世界の人たちに向けて声を出して戦う姿に、子どもたちは大変感銘を受けたようでした。



Q. 「本とペンで世界を変えられるか？」

- 「変えられない」派 → 「知識があっても悪用する人がいる」
「現実には知識もある人たちが、戦争をしている」
- 「変えられる」派 → 「知識があると自分のやりたいことができる」「自分の権利を主張できる」
「夢をかなえることができる」「正しい意見を言うことができる」
「他人を理解し世界が変わる」

授業の感想（生徒分抜粋）

- 「自分たちは平和で恵まれているけど、教育を受けられるのは、あたりまえではない。」
「自分にできることを考えて行動したい」「マララさんの、言葉は武器よりも強いという意見に納得した」
「マララさんのように強い人になりたい」「道徳の学びが大切だと思った」

今回の授業を通して、生徒たちが、教育を普通に受けられることに感謝し、正しい知識や考えを身につけ、平和について考える良いきっかけになればと思います。

1年：『学校生活を通しての道徳』

道徳教育は道徳の時間だけでなく、各教科や特別活動等を通じて行なっています。

例えば掃除前の集会での先生の話では、あいさつや身なり、集団生活の過ごし方について、自身の経験や社会的出来事から生徒に伝えたいことを話しています。生徒一人ひとりが「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うこと」につなげてほしい願っています。

2月2日（金）には、「職業人に学ぶ」と題して、看護師・保育士・柔道整復師・消防士・農業販売・美容師・自衛隊の7つの職業について、外部講師による進路学習を行いました。将来の進路について考えるきっかけとすることはもちろんですが、「社会参画の意識と社会連帯の自覚」や「礼儀の意義」などの道徳的価値についての学習でもありました。ぜひご家庭でも、「今日の掃除の話は誰先生だった？どんな話だった？」とお子さんに聞いてみてください。



【2/27(火)ピリギャルの話】

2年生についてはウラにあります。

2年生：『きいちゃん』 項目：家族愛、家庭生活の充実

障害がありながらも、お姉さんの結婚式に向けて一生懸命に浴衣を縫ったきいちゃんとその家族の物語を通して、家族の絆について考えました。

グループやペアで話したり、きいちゃん、お姉さん、お母さんのそれぞれの立場や視点で気持ちを考えたりしました。

Q. 「家族を大切にすることは、どういうことだろう？」

「家族のありのままを受け入れること」

「感謝の気持ちをたくさん伝えること」

「お互いの気持ちを尊重すること」

「自分では発想できない意見が発見できた」

「家でも笑顔でいることを心がけたい」

「思っているだけでは伝わらないから言葉や行動にしていく」

「家族との時間を大切に、恥ずかしいけど感謝を伝えてみようと思う」

「日頃の生活でも感謝をしていることが全然ないから、いい話だと思った。感謝を伝える！」

「最近、親に反抗してばかりだったけど、今日の授業でもう少し親に感謝しないといけないと思った」

「家族だから感謝をしなくていいのではなく、日頃から大切に思っ感謝をしていきたい」

授業を振り返って、今の気持ちを書いてみよう。

家族とは一体なんなのか、改めて考えることができた。
これまで、家族のありのままを受け入れ、共に生きていこう
と思う。



授業を振り返って、今の気持ちを書いてみよう。

もし家族の中で誰かが障害をもちたりして他人がジジロジロ見られ、笑われたとしても自分、誰よりも見守り守り、受け止めて不安にさせない。
家族だけでなく、友達・チームメンバーにも同じ事をしてあげたい。
やはり一番は家族だと思ってる。日頃から口には出さず心から感謝の気持ちを伝える。



自我意識が強くなり、自分の視点だけで自分中心に考えがちな中学2年生のこの時期に、家族の思いや温かさをいろいろな角度から考えることができた時間でした。保護者の皆様も、家族に対する思いをたくさんお持ちのことと思います。まもなく中学3年生という人生の初めての岐路に立つお子様に、一言メッセージやアドバイスを寄せくだされば幸いです。

〇編集後記

いかがでしたか？これからも神崎中学校の道徳教育をよりよいものにするために、簡単な感想でもいいので、「子供のこんな姿が知りたい」や「道徳の教科書の内容を見たい」などのご意見・ご感想をQRコードから回答お願いします！（回答100人を目指してます！）

また、今年度最終号は3月を予定しています！

